

ロボットを通して心を探る

2015年7月9日 (木) 15:00-17:10

場所: 大阪大学人間科学部 東館404教室

ロボットと心が溶け合うことは可能か？ -認知神経科学アプローチ-



15:00-16:00

高橋 英之氏
(大阪大学工学部特任助教)

個体間の動きのシンクロは、集団の凝縮性を高め個体間の共感を生み出す。しかしその詳細なメカニズムはいまだ未知な点が多い。我々は他個体との動きのシンクロが個体の認知や情動に与える影響を操作的に調べるためにオリジナルなドラミングロボットを開発し、このロボットを用いた認知神経科学的実験を行ってきた。本発表ではこれらの検討から得られた知見についてご報告させていただきます。



ロボットの知性と心

16:10-17:10

寺田 和憲氏
(岐阜大学工学部准教授)

ヒトはロボットのような人工物に対しても心を感じることもある。我々はこれまでに、心を感じるための振舞いの要因について調べてきた。本発表ではそれらを紹介しながら、合理的エージェントの行動多様性が心という抽象表現を創発させる主要因である可能性について議論する。

お問い合わせ ueno@hus.osaka-u.ac.jp (担当 上野 将敬)
大阪大学大学院人間科学研究科 比較行動学研究分野
附属比較行動実験施設 <http://ethology-osaka.tumblr.com/>

このセミナーは、どなたでもご自由にご参加いただけます

